

## 2013年4月20日(土) KPC 総会

日時：2013年4月20日(土) 11:30～14:30

場所：まるごと高知「おきやく」

### 総会議案

1. 2012年度活動報告
2. 2012年度会計報告
3. 第Ⅰ期活動報告
4. 会則変更案
5. 2013年度活動計画案・予算案
6. 旅費補助内規について
7. 会長の選挙、会計及び幹事の承認

## 2012 年度活動報告

### 1. 会議開催状況

#### 第3回総会

日時：2012年4月21日（土） 17:00～17:30

会場：「シェ. マシオ」

出席14名：大町玄(30回) 中城正堯(30回) 濱崎洸一(32回)

森木光司(32回) 吉川順三(34回) 公文敏雄(35回)

森田隆博(37回) 岡林哲夫(40回) 藤宗俊一(42回)

加賀野井秀一(44回) 永森裕子(44回) 中井興一(45回)

水田幹久(48回) 北村章彦(49回)

議題：2012年度活動計画・予算、バックナンバーCDの普及、  
百年史編纂への協力、体制強化、弔意内規の制定等

幹事の追加承認：鶴和千秋(41回)、井上晶博(44回)

#### (2) 幹事会

2012.10.28 「京橋区民館」

出席7名：中城正堯(30回) 岡林敏眞(32回) 岡林哲夫(40回) 藤宗俊一(42回)

永森裕子(44回) 中井興一(45回) 水田幹久(48回)

次期体制、CDの普及、母校での紙面保存の件、旅費の補助、

総会・幹事会の日程の検討

2013.03.02 「京橋区民館」

出席8名：中城正堯(30回) 岡林敏眞(32回) 公文敏雄(35回) 岡林哲夫(40回)

藤宗俊一(42回) 永森裕子(44回) 中井興一(45回) 水田幹久(48回)

総会議案、次期体制の検討

#### (3) 高知支部

2012.11.02(土) 高知支部懇親会 「柳憲」

出席者12名：大庭規子(31回) 竹内銑郎(31回) 森木光司(32回)

岡西滋夫(35回) 岡本健治(38回) 井上晶博(44回) 宮川隆彦(46回)

山本嘉博(51回) 坂本孝弘(52回) / 岡林敏眞、藤宗俊一、永森裕子

### 2. ホームページを通じた交流と記事発表

(1) ホームページ記事掲載状況

第4回総会まで(2012年度) 10

うち学校史・新聞部関係(「筆山」掲載分を含む)

2012.08.17 公文敏雄 「大嶋校長から曾我部校長へ(昭和32~34年)」

2012.12.10 森田隆博 「新校長のもと創立四十周年を迎える(昭和34~35年)」

3. 向陽新聞バックナンバーCD頒布活動

2012年度 関東支部同窓会

母校ホームカミングデー

各学年同窓会等

での積極的頒布方針、教職員への無償配布方針

**2013年2月20日 学校法人理事・振興会役員・教職員用120枚と  
図書室用10枚の計130枚を寄贈(井上幹事、森田幹事)**

土佐校ホームページ「ニュース」2月22日付け

向陽プレスクラブより向陽新聞バックナンバーの寄贈(2/20)

2013.02.22



2月20日、土佐中・高新聞部のOB・OG等で組織する向陽プレスクラブ(KPC:会長中城正堯氏(30回))より『向陽新聞』のバックナンバーを収録したCDが寄贈されました。

当日、KPC会員の森田隆博氏(37回)・井上晶博氏(44回)が来校され、

学校法人理事・振興会役員・教職員用 120 枚と 図書室用 10 枚の計 130 枚の CD と目録が山本芳夫校長に手渡されました。この CD には『向陽新聞』の 1949（昭和 24）年の創刊号から最終号となった 1984（昭和 59）年の第 111 号まで（欠号はわずか 3 号分のみ）のほか、関連資料等も含まれており、土佐中・高の歴史をたどれる貴重な資料です。

森田・井上両氏は、「創立百周年に向けて企画されている学校史『百年史』の編纂資料としても活用していただきたい。また、図書室に置いて在校生にも見てもらうことで、伝統のある新聞部の復活をぜひ実現してほしい。」と話されていました。

学校としてもご寄贈のご主旨に沿って活用させていただきます。向陽プレスクラブの皆様、まことに有難うございました。

#### 2012年度 CD 等頒布状況

年月日	事項	頒布数	協力金	協力金累計	備考	頒布累計
	口座入金(42 初谷)	1	3,000	3,000		1
2012 年 8 月	森田(ホームシングデー)	43	176,000	179,000		44
2012 年 10 月	公文(35 回)	6	18,000	197,000		50
2012 年 10 月	岡林(40 回)	3	9,000	206,000		53
2012 年 11 月	永森(高知支部)	4	12,000	218,000		57
	藤宗(42 回)	1	3,000	221,000		58
	永森(25 門脇)	1	3,000	224,000		59
2012 年 11 月	口座入金(朝日新聞小林氏)	1	3,000	227,000		60
<b>2013 年 2 月</b>	<b>母校(理事、振興会役員、教職員)</b>	<b>120</b>	<b>0</b>	<b>227,000</b>		<b>180</b>
<b>"</b>	<b>母校(図書館用)</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>227,000</b>		<b>190</b>

#### 4. 会員の親睦・活性化

##### (1) 会員の動向

- ・逝去：杉本健一郎（32 回・2013 年 3 月）
- ・新会員 1 名入会手続き中

##### (2) 懇親会

総会后出席者全員で懇親会を開催

##### (3) 体制強化

- ・第 3 回総会で会則の改正を次のように決定。「第 10 条 役員任期は 3 カ年

とする。ただし、重任をさまたげない。会長が必要と認めた場合、役員を追加できる。追加の役員は幹事会で選任され、総会で承認される。追加の役員の任期は、会長の任期と同じとする。」（参考：旧会則「第10条 役員の任期は3カ年とする。ただし、重任をさまたげない。役員が死亡その他の事情により任期途中で欠けた場合、補欠の役員を会長が委託できる。補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。」）

上記に基づき、鶴和千秋(41回)、井上晶博(44回)が幹事になった。

(4) 弔意内規の制定

- ・会員本人の訃報を知った会員は会員全体にメールで知らせる
- ・幹事長は速やかに「向陽プレスクラブ会員一同」名で弔電を送り、弔電送付を他の幹事に報告する。

など。

## 総会議案－2

### 2012年度会計報告（2013年3月2日暫定版）

（2012年4月1日～2013年2月28日、総会当日に年度末版を配布します）

#### 1. 収支状況

―― [前期繰越金]	<u>347,408</u>
―― [収入の部] *	<u>373,082</u>
―― 年会費	76,000
―― CD協力金	227,000
―― 総会	70,000
―― 寄付	
―― 利息	82
―― [支出の部]	<u>94,643</u>
―― 総会・懇親会費	84,000
―― 幹事会費	4,500
―― HP費用	3,390
―― CD作成費	*
―― 弔電	*
―― 高知支部事務・通信費	6,048
―― 送金手数料	105
―― [次期繰越金]	<u>625,847</u>

#### 2. 資産・負債状況 \*

―― [資産の部]	<u>697,847</u>
―― 現預金	650,946
―― [負債の部]	<u>72,000</u>
―― 預り会費	72,000
―― [剰余金]	<u>625,847</u>

## 総会議案－3

### 第 I 期（2010～2012 年度）活動報告

#### 1. 会議開催状況

##### （1）総会

###### ◎設立総会

日時：2010 年 7 月 25 日（日） 13:00～14:30

会場：「アルカディア市ヶ谷」

出席者 17 名：岡林幹雄（26 回） 大町玄（30 回） 中城正堯（30 回）

横山禎夫（30 回） 岡林敏眞（32 回） 吉川順三（34 回）

森田隆博（37 回） 黒木健司（37 回） 岡林哲夫（40 回）

鶴和千秋（41 回） 藤宗俊一（42 回） 加賀野井秀一（44 回）

永森裕子（44 回） 中井興一（45 回） 宮川隆彦（46 回）

水田幹久（48 回）

議題：会則、細則、会長・会計・幹事、平成 22 年度活動計画・予算  
の承認等

会長：中城正堯、会計：中井興一、幹事：岡林敏眞、森田隆博  
黒木健司（後に辞任）、岡林哲夫、永森裕子、宮川隆彦、  
水田幹久

###### ◎第 2 回総会

日時：2011 年 4 月 23 日（土） 17:00～17:40

会場：「シェ. ダイゴ八重洲」

出席者 12 名：中城正堯(30 回) 岡林敏眞(32 回) 濱崎洸一(32 回)

吉川順三(34 回) 公文敏雄(35 回) 森田隆博(37 回)

岡林哲夫(40 回) 藤宗俊一(42 回) 永森裕子(44 回)

中井興一(45 回) 水田幹久(48 回) 北村章彦(49 回)

議題：2011 年度活動計画・予算、高知支部・ホームページの充実、  
データ電子化配布方針等

###### ◎第 3 回総会

日時：2012 年 4 月 21 年（土） 17:00～17:30

会場：「シェ. マシオ」

出席 14 名：大町玄(30 回) 中城正堯(30 回) 濱崎洸一(32 回)

森木光司(32回) 吉川順三(34回) 公文敏雄(35回)  
森田隆博(37回) 岡林哲夫(40回) 藤宗俊一(42回)  
加賀野井秀一(44回) 永森裕子(44回) 中井興一(45回)  
水田幹久(48回) 北村章彦(49回)

議題：2012年度活動計画・予算、バックナンバーCDの普及、  
百年史編纂への協力、体制強化、弔意内規の制定等  
幹事の追加承認：鶴和千秋(41回)、井上晶博(44回)

## (2) 幹事会

2010.07.25 「アルカディア市ヶ谷」

幹事長：岡林哲夫、名簿担当：公文、ホームページ担当：藤  
宗、高知担当：森田・黒木・宮川、若手担当：水田

2010.10.10 まるごと高知 「おきやく」 出席者9名

高知支部、ホームページ原稿、総会日程の決定

2011.10.02 丸の内「龍福小籠堂」 出席者7名

高知支部、百年史編纂協力等

2012.03.20 「京橋区民館」 出席者8名

体制の検討、母校教員等へのCD配布、弔意内規、  
総会日程・議案

追加の幹事候補：鶴和、井上

2012.10.28 「京橋区民館」 出席者7名

次期体制、母校の件、旅費の補助、総会・幹事会の日程

2013.03.02 「京橋区民館」 出席8名

総会議案、次期体制の検討

## (3) 高知支部

2010.08.21(土) 立ち上げ準備会 「うめ丸」

出席者6名：井上晶博(44回) 山岡伸一(45回) 岩口智賀子(45回)、  
宮川隆彦(46回)／森田隆博、永森裕子

2011.09.22(木) 高知支部懇親会 「柳憲」

出席者15名：山崎和孝(26回) 森木光司(32回) 板原正伸(33回)  
山下功智(36回) 宮地正隆(36回) 門田美和(38回) 西内正氣(42回)  
大原悟(43回) 井上晶博(44回) 山岡伸一(45回) 宮川隆彦(46回)  
岩田理道(47回) 山本嘉博(51回)／岡林哲夫、永森裕子

2012.11.02(土) 高知支部懇親会 「柳憲」

出席者 12 名：大庭規子(31 回) 竹内銑郎(31 回) 森木光司(32 回)

岡西滋夫(35 回) 岡本健治(38 回) 井上晶博(44 回) 宮川隆彦(46 回)

山本嘉博(51 回) 坂本孝弘(52 回)／岡林敏眞、藤宗俊一、永森裕子

## 2. ホームページを通じた交流と記事発表

### (1) ホームページ記事掲載状況

創立総会まで	9 本
第 2 回総会まで (2010 年度)	20 本
第 3 回総会まで (2011 年度)	19 本
第 4 回総会まで (2012 年度)	10 本

うち学校史・新聞部関係 (「筆山」掲載分を含む)

2010/JUL	中城正堯	「学校再建と民主化への熱気伝える」
2010. 09. 06	岡林幹雄	「宇田耕一先生の大恩」
2010. 09. 15	細木大麓	「卒業秘話そして折々の恩師たち」
2010. 10. 10	細木大麓	「向陽新聞創刊の頃 (メモ)」
2010. 10. 17	中城正堯	「猫の皮事件とスト事件のなぞ」
2010. 10. 25	細木志雄	「苦言一束」(1950. 12. 14『筆山 4 号』より転載) 「續 苦言一束」(1951. 3. 15『筆山 5 号』より転載)
2010. 12. 08	岡林敏眞	「中学入試問題の漏洩と生徒の同盟休校」
2011. 08. 16	細木大麓	「東都高校とびあるき」(1950. 12. 14『筆山 4 号』より転載)
2011. 08. 05	吉川順三	「居心地のよい新聞部」
2011. 12. 16	藤宗俊一	「曾我部校長と櫓」
2011. 12. 18	久永洋子	「女子部員から見た新聞部」
2012. 08. 17	公文敏雄	「大嶋校長から曾我部校長へ(昭和 32～34 年)」
2012. 12. 10	森田隆博	「新校長のもと創立四十周年を迎える(昭和 34～35 年)」

### (2) ホームページの相互リンク等

- ・土佐高校・土佐中学校
- ・土佐中・高校同窓会本部、土佐中・高校同窓会関東支部
- ・高新連 (全国高等学校新聞連盟)

## 3. 向陽新聞バックナンバーCD作成・頒布活動

### (1) CD 作成並びに会員及び関係者への配布

多くの関係者の努力と協力を得てバックナンバーの収集と電子化を行い、KPC

ホームページで公開し、更に閲覧の便を考慮し CD 化し会員及び関係者に配布した。詳しい経緯・詳細は KPC ホームページの下記記事参照

2011.10.16 藤宗俊一 「向陽新聞バックナンバーCD誕生のいきさつ」

2011.09.23 森田隆博 「文系前期高齢者、CD 作成奮戦記」

2011.10.01 富田八千代他 「CD 落掌御礼」

母校には 2011 年 9 月 22 日に 2 枚寄贈（岡林哲夫、永森裕子）

## (2) CD の普及・頒布

会員外にも 3,000 円の協力金をお願いし頒布することとした

2011 年度 若手の会、筆山会で頒布

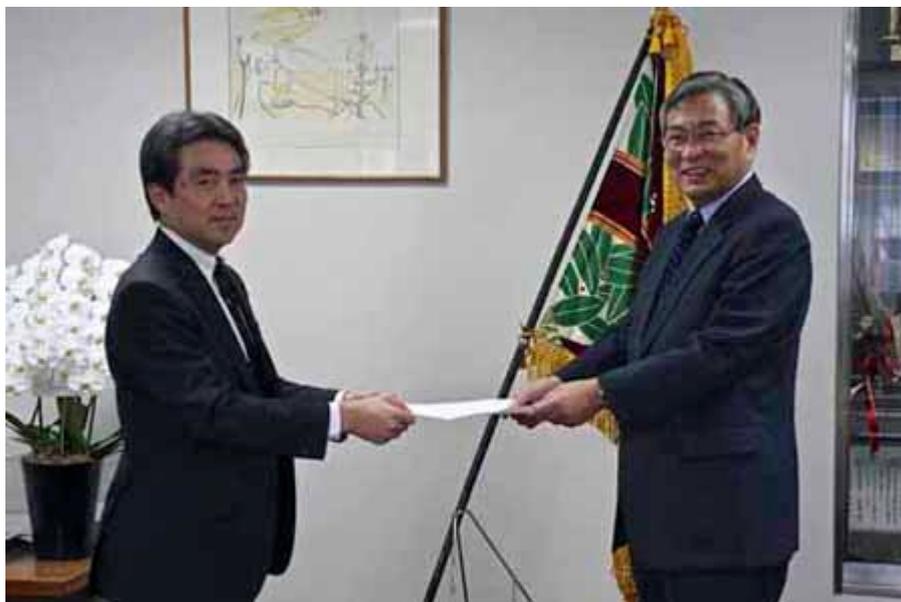
2012 年度 関東支部同窓会、母校ホームカミングデー、各学年同窓会での積極的頒布方針、教職員への無償配布方針

2013 年 2 月 20 日 学校法人理事・振興会役員・教職員用 120 枚と  
図書室用 10 枚の計 130 枚を寄贈（井上晶博、森田隆博）

土佐校ホームページ「ニュース」2月22日付け

### 向陽プレスクラブより向陽新聞バックナンバーの寄贈（2/20）

2013.02.22



2月20日、土佐中・高新聞部のOB・OG等で組織する向陽プレスクラブ（KPC：会長中城正堯氏（30回））より『向陽新聞』のバックナンバーを収録したCDが寄贈されました。

当日、K P C会員の森田隆博氏（37回）・井上晶博氏（44回）が来校され、学校法人理事・振興会役員・教職員用 120 枚と 図書室用 10 枚の計 130 枚の C Dと目録が山本芳夫校長に手渡されました。このC Dには『向陽新聞』の 1949（昭和 24）年の創刊号から最終号となった 1984（昭和 59）年の第 111 号まで（欠号はわずか 3 号分のみ）のほか、関連資料等も含まれており、土佐中・高の歴史をたどれる貴重な資料です。

森田・井上両氏は、「創立百周年に向けて企画されている学校史『百年史』の編纂資料としても活用していただきたい。また、図書室に置いて在校生にも見てもらうことで、伝統のある新聞部の復活をぜひ実現してほしい。」と話されていました。

学校としてもご寄贈のご主旨に沿って活用させていただきます。向陽プレスクラブの皆様、まことに有難うございました。

C D等頒布状況

## 2011年度 CD 等頒布状況

年月日	事項	頒布数	協力金	協力金累計	備考	頒布累計
2011年 9月	藤宗送付(会員)	21	0	0		21
	森田送付(会員)	10	0	0		31
	岡林送付・手交(会員)	18	0	0		49
	母校	2	0	0		51
	高知新聞・サンサン TV	2	0	0		53
	高知支部懇親会にて(大原氏)	1	3,000	3,000		54
2011年 10月	会長(広報用・森下)	4	0	3,000		58
	藤宗→浜崎	1	0	3,000		59
	森田→37回 2名	2	6,000	9,000		61
2011年 11月	森田→37回 10名	10	30,000	39,000		71
2011年 12月	藤宗→堀内	1	0	39,000		72
	永森(若手の会) CD・社会人	12	36,000	75,000		84
	永森(若手の会) CD・学生	3	3,000	78,000		87
	永森(若手の会) USB・社会人	4	12,000	90,000		91
	永森(若手の会) SD・社会人	2	6,000	96,000		93
	森田→37回 1名	1	3,000	99,000		94
	永森→44回 4名、41回 1名、56回 1名	6	18,000	117,000		100
2012年 1月	森田(筆山会)	14	42,000	159,000		114
	岡林→40回 CD・USB 12名	12	36,000	195,000		126
2012年 2月	中井→47回 1名	1	3,000	198,000		127
2012年 3月	森田→37回 27名	27	81,000	279,000		154

## 2012年度 CD 等頒布状況

年月日	事項	頒布数	協力金	協力金累計	備考	頒布累計
	口座入金(42 初谷)	1	3,000	3,000		1
2012年 8月	森田(ホームカミングデー)	43	176,000	179,000		44
2012年 10月	公文(35回)	6	18,000	197,000		50
2012年 10月	岡林(40回)	3	9,000	206,000		53
2012年 11月	永森(高知支部)	4	12,000	218,000		57
	藤宗(42回)	1	3,000	221,000		58
	永森(25 門脇)	1	3,000	224,000		59
2012年 11月	口座入金(朝日新聞小林氏)	1	3,000	227,000		60
2013年 2月	母校(理事、振興会役員、教職員)	120	0	227,000		180
	母校(図書館用)	10	0	227,000		190

#### 4. 会員の親睦・活性化

##### (1) 会員の動向

- ・逝去：杉本健一郎（32回・2013年3月）
- ・高知支部第一回会合で、板原・山下・門田・西内・岩田・山本の6名が入会
- ・藤戸(46回)、1名入会手続中

##### (2) 懇親会

各総会后出席者全員で懇親会を開催

##### (3) 体制強化

- ・第3回総会で会則の改正を次のように決定。「第10条 役員の任期は3年とする。ただし、重任をさまたげない。会長が必要と認めた場合、役員を追加できる。追加の役員は幹事会で選任され、総会で承認される。追加の役員の任期は、会長の任期と同じとする。」

上記に基づき、鶴和千秋(41回)、井上晶博(44回)が幹事になった。

##### (4) 弔意内規の制定

- ・会員本人の訃報を知った会員は会員全体にメールで知らせる
- ・幹事長は速やかに「向陽プレスクラブ会員一同」名で弔電を送り、弔電送付を他の幹事に報告する。

など。

## 総会議案－４

### 会則改定案

#### 1. 細則第1条 5) の削除

理由：会員名簿はホームページに掲載されており、会計が直接会員名簿の記載を変更することは出来ない。

現細則：第1条（会費及び徴収方法）

5) 本会の会計は会員資格の期限を会員名簿に記載して、会費未納に注意を喚起しなければならない。

改定案

削除

## 総会議案－5

### 2013 年度活動計画案・予算案

#### <活動計画>

#### 1. 総会・幹事会

##### 総会

2014 年 4 月に東京にて開催

総会終了後に懇親会

##### 幹事会

- ・ 総会后、幹事長及び幹事の分担を決める
- ・ 9 月頃 「活動状況中間検討」
- ・ 3 月頃 「年度総括、総会議案検討」
- ・ 高知・関西からの幹事会出席者に旅費を定額補助

##### 高知支部

- ・ 秋に高知支部懇親会
- ・ 東京、関西からの出席者に旅費を定額補助

#### 2. ホームページの充実

- ・ 「向陽新聞に見る土佐中高の歩み」を引き続き掲載  
今年度は岡林(40 回)、藤宗(42 回)
- ・ 「甲子園観戦記」などを募る

#### 3. 百年史編纂協力活動

- ・ 「土佐中学創立基本資料集」を作成する
- ・ KPC メンバーで検討委員会を設置し、作成型態・公開方法等の具体策を検討し、幹事会の承認を得て決定する。

#### 4. その他

- ・ 会員の拡充を図る
- ・ 向陽新聞バックナンバーCDの頒布を引き続き行う

<予算案>

前期繰越金	<u>625,847</u>
収入の部	<u>186,000</u>
年会費	74,000
懇親会会費	106,000
協力金	6,000
支出の部	<u>541,000</u>
総会・懇親会費用	158,000
幹事会費	5,000
HP運営費	4,000
通信費（弔電を含む）	10,000
事務用品等	4,000
予備費	60,000
百年史編纂協力活動引当金への繰入	150,000
新聞部再建支援積立金への繰入	150,000
次期繰越金	<u>270,847</u>

## 総会議案－6

### 旅費補助内規の制定

目的：向陽プレスクラブ活動の一層の活性化を図るため、母校に向けての活動で訪問する場合、幹事会等に出席する場合などの活動に定額の補助を行うことができるように内規を制定する。

#### 内規案

(1) 幹事会が要請した役員又は会員が遠隔地に旅行する場合には、予算の範囲内で旅費について定額の補助を行うことができる。

(2) 幹事会の要請は幹事会を開催して行うが、幹事会の開催が困難な場合は会長又は幹事長が同報メールで全幹事に連絡し、過半数の同意を得て要請を行う。この場合、事後の幹事会で了承をうるものとする。

(3) 定額補助の基準は次の通りとするが、その他の場合は下記に準じて補助を行う。

- ・ 関東圏内と高知県内の往復： 10 千円
- ・ 関東圏内と関西圏内の往復： 5 千円
- ・ 関西圏内と高知県内の往復： 5 千円

(4) 次の場合は幹事会の要請があったものとする。

- ・ 高知支部を代表する役員が幹事会に出席する場合
- ・ 会長又は幹事長が高知支部の会に参加する場合
- ・ 会長又は幹事長が母校に対する活動を行う場合

(5) 定額補助は旅程（日数、交通機関等）にかかわらず定額とする。

(6) この内規は役員が補助を受けずに活動することを妨げるものではない。

## 総会議案－7

### 会長の選挙

幹事会としては「岡林敏真（32回）」を推薦

### 会計・幹事の承認

（会長の委託により選出され、総会で承認）

会計：調整中

幹事：調整中